

令和3年9月7日

保護者・地域の皆様

鳥取市立賀露小学校
校長 河中 俊文
賀露小学校教育振興会
会長 塩根 大樹

新型コロナウイルス感染症に関する人権への配慮といじめの防止について（お願い）

秋冷の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃より、本校の教育活動に、ご理解・ご協力を賜り、感謝申し上げます。

現在、全国並びに県内において、児童生徒への新型コロナウイルス感染症への感染が多数報告されており、本校においても、感染者や濃厚接触者等が確認されています。

そのような中、学校に「地域の住民だが、賀露小学校関係者にコロナ患者が出て迷惑している。」といった匿名の電話がかかってくる、欠席している児童のご家族に対して、地域の方から「あなたの家が新型コロナウイルスの感染者だろう。」と、心ない言動や嫌がらせを受けたりするという事案が発生しています。これらの事案により、「周囲から何かを言われるのではないか。」「このまま子どもを学校に行かせることが不安だ。」という声が学校に寄せられています。

子どもたちが学校を欠席する理由は、「新型コロナウイルスに罹患した」「濃厚接触者となった」「新型コロナウイルス感染症に対する不安がぬぐえない」「県外の大会参加のため、万が一に備えて」「病気やけがの治療のための入院」など、様々です。場合によっては、欠席が長期に及ぶものもあります。大人が興味本位で子どもたちの欠席理由をあれこれと詮索したり、欠席者を誹謗中傷したり、欠席理由を新型コロナウイルス感染のためと決めつけたりすることは、大きな人権侵害であり、とりわけ子どもたちの心を大きく傷つけるものです。ましてや、実際にコロナウイルス感染症に罹患されたり、濃厚接触者となられたりして、ただでさえ、つらく苦しい思いをしている子どもやご家族の方が、こういった周囲の大人からの心ない言動により、更に大きな不安やストレスを抱えられることは、本当に理不尽極まりないことであり、つらく、残念でなりません。

つきましては、全ての児童が不安なく学校に通えたり、ご家族の方が安心して子どもたちを学校へ通わせたりすることができるよう、正しい情報に基づいた、冷静な行動をお願いします。また、地域の宝でもある子どもたちのために、地域全体で心ない言動を慎む気運を醸成し、子どもたちが地域の皆様にこれまで以上の深い信頼を寄せ、日々の生活を安心して送れるように温かな見守りと声かけをはじめとする様々なお力添えをいただきますよう、お願いいたします。